

5 受験申込み～第2次試験(選考)の流れ

詳細は警視庁採用サイトを確認してください。



6 合格者の決定及び通知、採用時期

類別／種類	第1次合格発表	第2次合格発表	通知方法	採用時期
警察官Ⅰ・Ⅲ類	第1次試験終了からおおむね2週間後	第2次試験終了からおおむね70日後	受験者本人に通知(※)	原則として令和9年4月1日以降、順次
警察官社会人採用	詳細決定次第、警視庁採用サイトで公表			原則として令和9年4月1日以降
特別捜査官	第1次選考終了からおおむね30日以内	第2次選考終了からおおむね60日後		原則として令和9年4月1日以降

- ※ 第1次試験(選考)結果及び最終結果は、合格者の受験番号を警視庁採用サイトにも掲載します。
- ※ 最終合格者は採用候補者名簿に登載し、受験資格の確認及び意向聴取等を行った結果に基づき、採用者を決定します。

【問合せ先】警視庁採用センター
〒183-8555 東京都府中市朝日町3丁目15番地の1
【フリーダイヤル】 0120-314-372 / 【代表】 03-3581-4321(自動音声ガイダンス)

警視庁採用サイト、LINE、X(旧Twitter)、Instagramで採用試験(選考)情報や採用イベント情報を随時発信しています。
災害等、緊急時のお知らせはLINE又はX(旧Twitter)アカウントを御確認ください。

採用サイト

LINE

X (旧Twitter)

Instagram

令和8年度

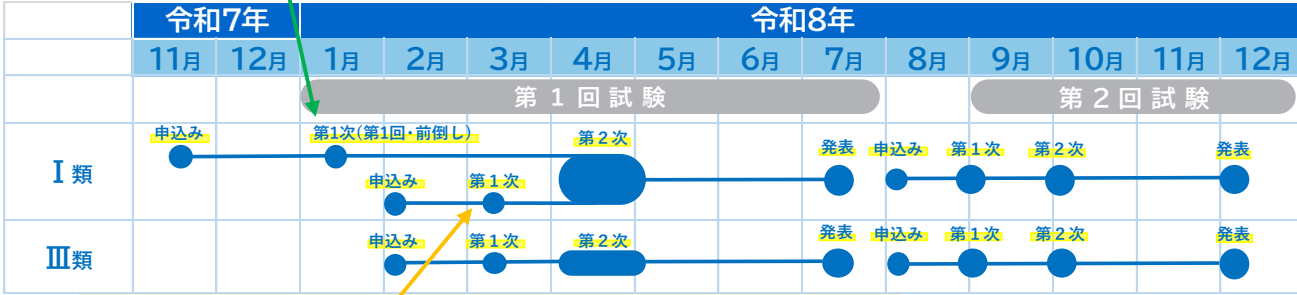
令和8年1月版

警視庁警察官採用試験日程等

【警察官Ⅰ類採用試験(第1回・前倒し)】 **New!**

- point1 大学3年生相当年齢(令和8年4月1日時点21歳)の方から受験できます!
- point2 第1次試験の筆記試験は、SPI3と論文試験のため、公務員試験の対策が要りません!
- point3 第1次試験で不合格でも、3月に実施する通常の第1回試験で再チャレンジ可能です!
(※ 第1回・前倒しの第1次試験の合格者は、3月に実施される第1回第1次試験を受験できません。)

大学3年生から受験可能なので、通常の第1回試験の腕試しにもなります!



第1次(第1回・前倒し)で不合格だった人も再チャレンジ可能です!

【警察官社会人採用選考】 **New!** ※ 詳細は、決定次第、警視庁採用サイトで公表します。

これまでの職務経歴を加味した、社会人採用選考を実施します。

第1次選考は9月実施(申込受付期間は8月)予定です。

- point1 民間企業等での多様な職務経歴や専門性を有する、幅広い年代の方が受験可能な選考です!
- point2 必要な職務経歴年数は、一つの職務経歴につき6か月以上継続しているものが通算の対象となり、大卒で2年、短大卒で4年、高卒で6年以上等の職務経歴がある人が受験可能です!
- point3 第1次選考は書類選考、SPI3、適性検査のみで公務員試験の対策が要りません!

警察官採用試験(選考)日程

試験(選考)申込みはこちら⇒



種類	試験回	類別/種別	第1次試験(選考)日	第2次試験(選考)日	申込受付期間
警察官	第1回	Ⅰ類(前倒し)	1月11日(日)	4月4日(土)、5日(日)	令和7年11月17日(月)午前9時00分～11月28日(金)午後5時00分
		Ⅰ・Ⅲ類	3月8日(日)	11日(土)、12日(日)	2月2日(月)午前9時00分～2月13日(金)午後5時00分
	第2回	Ⅰ・Ⅲ類	9月6日(日)	9月26日(土)、10月3日(土)、4日(日)	8月3日(月)午前9時00分～8月12日(水)午後5時00分
		Ⅰ類(前倒し)	1月11日(日)	5月9日(土)、10日(日)、16日(土)	令和7年11月17日(月)午前9時00分～11月28日(金)午後5時00分
特別捜査官	第1回	Ⅰ・Ⅲ類	3月8日(日)	9月27日(日)、10月10日(土)、11日(日)	2月2日(月)午前9時00分～2月13日(金)午後5時00分
	第2回	Ⅰ・Ⅲ類	9月6日(日)	10月12日(月・祝)	8月3日(月)午前9時00分～8月12日(水)午後5時00分
特別捜査官	第1回	未定(※)	9月13日(日)	令和9年1月30日(土)	7月22日(水)午前9時00分～8月14日(金)午後5時00分
	第2回	未定(※)	令和9年1月30日(土)	令和9年2月27日(土)	12月14日(月)午前9時00分～令和9年1月4日(月)午後5時00分

- ※ 社会人採用選考日程及び特別捜査官採用選考種別は、決定次第、警視庁採用サイトで公表します。
- 第1回試験のⅢ類については高校既卒者(令和8年3月31日時点)及び高校卒業程度の学力を有する人のみが対象です。令和9年3月に高校卒業見込みの人は第2回試験のみ受験できます。
- 第2次試験日は、当庁が受験者ごとに1日を指定します(指定日に受験できない場合等は、第1次試験合格発表後に採用センターに連絡してください。)
- 試験日程等は、情勢により変更する場合があります。最新情報は警視庁採用サイトを確認してください。

【警察官採用試験(選考)受験資格】※ 警察官の全ての職種に適用されます。

- ※ 次のいずれかに該当する人は、受験できません。
- 1 日本の国籍を有しない人
 - 2 拘禁刑以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの人
 - 3 東京都職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない人
 - 4 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した人
 - 5 平成11年改正前の民法の規定による準禁治産の宣告を受けている人(心神耗弱を原因とするもの以外)

1 警察官(男性・女性)Ⅰ・Ⅲ類採用試験

(1) 採用予定人員[1,450名]

男性警察官					女性警察官				
	教養試験	SPI 3	計	合 計		教養試験	SPI 3	計	合 計
Ⅰ類	430名(56名)	290名	720名	1,020名	Ⅰ類	180名	120名	300名	430名
Ⅲ類	180名(39名)	120名	300名	(95名)	Ⅲ類	80名	50名	130名	

※ 社会人採用選考及び特別捜査官採用選考の採用予定人員は、決定次第、警視庁採用サイトで公表します。

○ ()内の人員は、共同試験(3ページ「3 共同試験」参照)の採用予定人員を内数で示したものです。

(2) 受験資格

《年齢及び学力》次表のいずれかに該当することが必要です。

Ⅰ類 (大学卒業程度)		平成3年4月2日以降に生まれた人で大学(学校教育法による大学(短期大学を除く。))を卒業又は令和9年3月までに卒業見込みの人
		平成3年4月2日から平成17年4月1日までに生まれた人で大学卒業程度の学力を有する人
Ⅲ類 (高校卒業程度)	第1回	平成3年4月2日以降に生まれた人で高校(学校教育法による高等学校)を卒業した人
		平成3年4月2日から平成21年4月1日までに生まれた人で高校卒業程度の学力を有する人
	第2回	平成3年4月2日以降に生まれた人で高校(学校教育法による高等学校)を卒業又は令和9年3月までに卒業見込みの人
		平成3年4月2日から平成21年4月1日までに生まれた人で高校卒業程度の学力を有する人

(3) 第1次試験

試 験 科 目			内 容
筆 記 試 験	選 択 制 ※	教養試験	出題分野の内容は、おおむね次のとおりです。【五肢択一式、30題、1時間10分】 〈知能分野〉文章理解、判断推理、数的処理、資料解釈、図形判断 〈知識分野〉社会科学(政治、社会、法律、経済)、一般科目(国語、英語)、時事問題
		SPI3 (基礎能力検査)	言語的理解力や数的処理能力、論理的思考力等についての択一式の検査を行います。 Ⅰ類：GAT-U(ペーパーテスト方式)【択一式、70題、1時間10分】 Ⅲ類：GAT-H(ペーパーテスト方式)【択一式、90～95題、1時間10分】
		論(作)文試験	課題式の論(作)文試験を行います。【1題、1時間】
資格経歴等の評定			所持する資格経歴等についての評定を行います(申請方法は、警視庁採用サイト参照)。
適 性 検 査			警察官としての適性について、記述式等の方法により検査を行います。

※ 受験申込時に「教養試験」又は「SPI3(基礎能力検査)」を選択してください。
ただし、第1回・前倒しの第1次試験の筆記試験は、SPI3(基礎能力検査)と論文試験となります。

(4) 第2次試験

試験科目	内 容	
面接試験	人物についての面接試験を行います。	
身体検査	警察官としての職務執行上、支障のある疾患の有無等について検査を行います。	
	検査内容	視力検査、色覚検査、聴力検査、運動機能の検査、医師の診察、身長・体重測定、レントゲン検査、血液検査(貧血検査、肝機能検査、血中脂質等検査、血糖検査)、尿検査
	次表の全てを満たすことが必要です。	
	視 力	裸眼視力が両眼とも0.6以上、又は矯正視力が両眼とも1.0以上であること
	色覚／聴力	警察官としての職務執行に支障がないこと
	疾 患	警察官としての職務執行上、支障のある疾患がないこと
	その他身体 の運動機能	警察官としての職務執行に支障がないこと
体力検査	職務執行上必要な体力の有無について検査を行います(種目は変更する場合があります。)	
	種 目	腕立て伏せ、バーピーテスト、上体起こし、反復横跳び
適性検査	警察官としての適性について、記述式等の方法により検査を行います。	

2 社会人採用選考

詳細は後日、警視庁採用サイトで公表します。

(1) 主な受験資格及び選考基準

次の要件を全て満たすことが必要です。

- ① 昭和40年4月2日から平成15年4月1日までに生まれた人
- ② 学歴区分に応じた、民間企業等における必要年数以上の職務経験がある人

※ 下表は主な例であり、学歴・職務経験等の詳細は後日公表される採用案内で必ず確認してください。

学歴区分		必要な職務経験年数
大学院修了	修士課程	2年
大学卒業	4年制	2年
短期大学等卒業	2年制	4年
高等学校等卒業	3年制	6年

※ 申込日現在、在学中もしくは在職中の人は、令和9年3月末日時点の見込みで期間を算出してください。

《職務経験年数の通算方法》

一つの職務経験につき、6か月以上継続しているものが対象です。30日を1か月として計算し、通算後の端数が30日に満たない場合は切り捨てます。

(例) 雇用期間が5月20日から11月30日の場合

初日から最終日までは194日。

194日÷30日=6か月と14日。端数の14日は切り捨てるため、6か月として算定。

(2) 第1次選考

書類選考、SPI3(基礎能力検査)、適性検査

※ SPI3(基礎能力検査)はGAT-U(ペーパーテスト方式)【択一式、70題、1時間10分】となります。

(3) 第2次選考

面接考査、身体検査、体力検査、適性検査

3 共同試験(男性警察官Ⅰ・Ⅲ類のみ)

警視庁警察官を志望する人が地元でも受験できるように、1道17県の地元県で実施する採用試験です。

第1次試験は、地元県が実施します。第2次試験は、警視庁の試験官が地元県に赴き実施します。

○ 地元県については、警視庁採用サイトを確認してください。

○ 受験申込み、受験要領等試験の詳細は、地元県の受験案内等で確認してください。

4 特別捜査官採用選考

(1) 職務内容・受験資格等

各選考回により、選考を実施しない種別があります。

実施する選考種別や受験資格等の詳細については後日、警視庁採用サイトで公表します。

種別/階級	職務内容	主な職歴・資格等	年 齢
財務捜査官 警部補 (3級職)	金融犯罪・企業犯罪捜査等における財務分析、地下銀行・旅券不正取得等の国際組織犯罪捜査における資金解明、暴力団に関連する企業犯罪又はフロント企業における財務分析・資金解明等	税理士又は会計士補の資格を有し、かつ、民間等における5年以上の有用な職歴を有する人 等	昭和40年4月2日から平成12年4月1日までに生まれた人
科学捜査官(化学) 警部補 (3級職)	医薬品の製造工程・流通過程の解明、医療・美容・毒物劇物・感染症事案における違法行為の解明、関係者の取調べ等、医事・薬事・公衆衛生事犯の捜査等	化学又は薬学に関する研究員として民間等における5年以上の有用な職歴を有する人 等	
科学捜査官(電気電子) 警部補 (3級職)	電子情報機器の解析及び解析ツールの開発、科学捜査、捜査用資器材の開発及び研究等	電気・電子工学に関する研究員として民間等における5年以上の有用な職歴を有する人 等	
サイバー犯罪捜査官 警部補 (3級職)	サイバー犯罪の捜査、サイバー犯罪防止のためのセキュリティ対策、各種電磁的記録媒体の解析、関係者の取調べ等	情報処理に関する国家資格等(※)に合格し、かつ、民間等における有用な職歴(警部補は5年以上、巡査部長は3年以上)を有する人 等	
サイバー犯罪捜査官 巡査部長 (2級職)		※ 国家資格等の詳細については、後日公表する採用案内を確認してください。	昭和40年4月2日から平成14年4月1日までに生まれた人

※ 申込日現在、在職中の人は、令和9年3月末日時点の見込みで職歴を算出してください。

(2) 第1次選考

SPI3(基礎能力検査)、専門考査、経験小論文、論文考査

※ SPI3(基礎能力検査)はGAT-U(ペーパーテスト方式)【択一式、70題、1時間10分】となります。

(3) 第2次選考

口頭試問、口述試問、身体検査、適性検査